

# 【緊急情報】葉色の急激な低下と今後の管理について

平成30年7月20日  
糸魚川農業普及指導センター

- 高温が続き、葉色が急激に低下したほ場が多くなっています。
- ただちに1回目の穂肥を施用してください（窒素成分で10アールあたり1～1.2kg施用）。
- 穂肥は、ほ場に水をたっぷりためてから実施してください。

## 1 現在のコシヒカリの生育状況

前回(7/9,10)調査からの葉色値の変化

(単位:SPAD値)

	地点	7月9日	7月18日	前回差		地点	7月9日	7月18日	前回差	
JA調査	東海	36.9	33.4	-3.5	普及センター調査	小見	33.0	29.0	-4.0	
	西谷内	33.7	32.0	-1.7		溝尾	33.9	33.0	-0.9	
	谷根	37.7	34.3	-3.4		下倉	33.0	30.0	-3.0	
	寒谷	33.9	29.1	-4.8		藤後	33.6	27.1	-6.5	
	土倉	35.6	31.9	-3.7		中野	35.4	31.5	-3.9	
	湯川内	37.9	30.8	-7.1		東海①	38.5	31.8	-6.7	
	厚田	33.3	27.5	-5.8		東海②	34.7	31.9	-2.8	
	寺島	33.6	28.4	-5.2		五十原	34.2	31.1	-3.1	
	羽生	37.3	30.8	-6.5		成沢	31.3	31.8	0.5	
	田中	39.1	37.4	-1.7		西川原	30.9	31.4	0.5	
	市野々	40.7	40.1	-0.6		根小屋	34.3	33.5	-0.8	
	大野	37.9	31.8	-6.1		楨	36.2	32.4	-3.8	
	岩木	37.8	32.6	-5.2		東海	32.7	30.1	-2.6	
	東中	32.4	28.5	-3.9		滝川原	32.9	31.0	-1.9	
	山寺	37.2	36.5	-0.7		平均	35.4	31.7	-3.7	
	徳合	34.7	33.5	-1.2		・SPAD値30以下:37地点中8地点 ・前回調査からの低下幅が-4以上: 37地点中11地点 ・平均の下落幅が-3.7 ・今後も高温は続く予報				
	藤崎	35.6	29.6	-6.0						
	木浦	36.3	31.5	-4.8						
	下小見	33.1	32.1	-1.0						
須川	35.6	31.9	-3.7							
西飛山	37.9	34.0	-3.9							
高倉	38.4	33.5	-4.9							
上路	39.0	31.8	-7.2							

- ・上表のとおり、葉色は平均で-3.7ポイント低下している。4ポイントを超える低下は37地点中11地点、SPAD値30以下のほ場は37地点中8地点あり、急激に葉色の低下が進んでいる（7月20日頃の葉色目標値はSPAD値33.0）。
- ・コシヒカリの出穂は、5月上旬植えで7月10～12日頃に幼穂形成期を迎えており、**8月2日頃**からと予想される。

## 2 今後の対策

- ・2回目の穂肥を窒素成分で10アールあたり1.8kgを必ず施用する。
- ・基肥一発肥料でも葉色の低下が見られる場合は追加の穂肥を施用する。

熱中症を防止するため、農作業は気温の高い時間帯を避けるとともに、水分補給をこまめに行うなど十分注意してください。